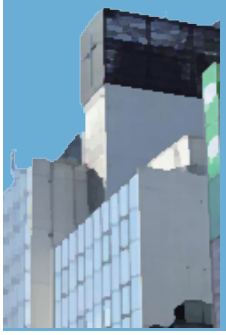
OBI
Ochanomizu Bible Institute
お茶の水聖書学院
NEWS



〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台 2-1
OCC ビル２Ｆ
TEL 03-3296-1005
FAX 03-3296-4641
Email: office@obi-net.com
Web://www.obi-net.com
お茶の水聖書学院
お茶の水聖書学院後援会

『全てを導かれる主とともに』

教務主任
福井 誠

ＯＢＩがＯＣＣと統合してから早２年となります。ＯＢＩの教育の働きと、ＯＣＣの幅広いネットワークを通じた宣教の働きの統合ですから、ＯＢＩのカリキュラム作りを始め、講座の在り方にも新しい風を感じています。さらに、これまでＯＢＩの働きを側面から支援してきたＯＢＩ後援会の働きにも大きな変化が起こっています。つまりＯＢＩ同窓会および後援会と別れて活動してきた働きが、２０１５年５月18日の総会を機に、ＯＢＩの経済的支援、広報、親睦、活動協力を事業目的とする機関として、「ＯＢＩ後援会・同窓会」と組織を一本化し、その歩みを新たにするに至りました。

これまでの後援会、同窓会、それぞれの働きを建てあげ、道無き所に道をつけ、形を作り上げてきたその努力は大変なものであったと思います。その働きをリードしてこられた初代会長の故佐野謙次兄の活躍が思い浮かべられます。また、その後、新しい組織の「ＯＢＩ後援会・同窓会」へと難しい調整役を担ってくださった二代目会長の三浦喜代子姉のご努力にも、心からの感謝を覚えさせられています。

新設の「ＯＢＩ後援会・同窓会」有田貞一会長によれば、２０１５年度の重点目標は、ＯＢＩへの資金援助、ことに賛助会員の拡大にあると言います。ＯＢＩは、この春、創立以来２００名の卒業生を教会に送り出しました。多種多様な形でそれぞれが主に用いられていますが、その卒業生が、ただ親睦を深めるためではなく、ＯＢＩのこれからの発展のために力を結集する新しい勢いが感じられます。ともあれ、後援会・同窓会の歴史を振り返る時に、その都度相応しい働き人を起こしてくださった主ご自身の恵み深い働きを思わざるをえません。すべてを導いてくださるのは、主である、と思わされています。

ＯＢＩの働きは、いわゆる狭い意味での献身者を育成する神学教育というよりは、幅広い信徒層を含めて、主の働き人として整えるユニークな働きです。１９６０年代に、『信徒の動員』、つまり、信徒層の教育の重要性に注意が促されて以来、お茶の水聖書学院も、高度の神学教育を受けた牧師の働きを理解し、よき協力者となり、一致して教会を建てあげる信徒を整えていく働きに注力する機関として、その重要な役割を担ってきたのだと思います。今後も益々、その創意と工夫を重ね、日本の宣教が進むような役割を担ってまいりたいと思っております。ぜひ続けて、この働きを理解し、ご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

特別講座レポート

『恵みの双方向性』『ホスピスの原点を考える』

柏木哲夫先生

淀川キリスト教病院理事長
淀川キリスト教病院名誉ホスピス長
大阪大学名誉教授
ホスピス財団理事長

すでに、柏木哲夫先生の講座は、お茶の水クリスチャンセンターの働きとして継続されてきましたが、今年は、お茶の水聖書学院が主催者に加わり、2年目になります。柏木哲夫先生は、大阪大学名誉教授、淀川キリスト教病院名誉ホスピス長で、現在は淀川キリスト教病院理事長、ホスピス財団理事長という責任を持っておられますが、これまで、2500人の人々を看取り、自ら「良き死を死すためには、良き生を生きる」ことを実践しておられ、その様々な体験の中から、私たちの今の信仰の歩みにとって、とても示唆あるお話をしてくださいました。

第一講演の「恵みの双方向性」においては、ケアする側とされる側の二つの双方向性の作用があること、この二つの作用に対する気づきが、心遣いのある深い配慮を生み出すものであることを教えられました。

また、第二講演の「ホスピスの原点を考える」においては、「生命」と「いのち」の違いについて、「これまでの医学は生命は診てきましたが、いのちは診てこなかった」と私たちの存在そのものである「いのち」の意義について教えられました。

以下、参加者からの感想です。

寄り添ってくださる神が与えてくださる力によって

第19回卒業生
倉内一壽

去る6月23日にOCC8Fチャペルにて実施された柏木哲夫先生の講演会に参加し、大変恵まれました。柏木先生は、これまで2500人もの人々を看取ってこられました。その豊富な体験を通して、先生御自身が教えられたことが講演会の随所に現れており、それゆえに大変説得力があり、有意義な講演会でした。

先生は、「人間は誰でも死んでいくものである。しかし、神さまは死んでいく力を与えておられる。だから一人ひとりちゃんと死んでいけるのだ。しかし、そのためには寄り添ってくれる方が必要である。」と言っておられましたが、私はこの時、Ⅱコリント1章4節のみ言葉を思い出し、神さまはどんな時でも私たちを支え、寄り添ってくださるのだと実感しました。

それにしても、柏木先生の心のこもった思いやりは何処から来るのかと考えた時、コロサイ3章12～14節のみ言葉が思い浮かびました。OBIは「愛の帯」と言われておりますが、私もそこで学んでいるものとして、寄り添うことを学び、実践していきたいと心から願うものです。

6月23日　OCC8Fチャペルにて

ケアの双方向性

第13回卒業生
日名富子

「恵み・支えの双方向性」の講演は示唆に富んだ内容でした。

支えると寄りそうの方向性は違う。支えるは下から、寄りそうは横からするもの。立ち上がる時下支えして要支援する「支える」。寝たきりの人のおむつを替えるため横から介護する「寄りそう」。

支えるのには医学的な技術がいるが、身体が弱った人には支えるよりも寄りそうことが大切になってくる。寄りそう人がいれば、「これでいい」「これで旅立てます」と良い死を迎えることができる。

また、患者からスタッフがいただく逆の方向性もあり、ケアの関係で人間的に互いに成長することができる。厳しい状態にある患者に「いかがですか」と声をかけたところ「順調に弱らせていただいております」と応えられたことがある。ケアをしている者への労りや感謝の思いがこめられたユーモアに、スタッフは恵みを受ける。

人生は自分で支配できないものであり、その人生にどういうまなざしを向けるか。「いのち」である神は私たちにどういうまなざしを向けておられるのか。御言葉に問いたいと思いました。

当日は140名の方が出席されました

学窓トピックス

●柏木哲夫先生特別公開講座

6月23日（火）、OCC8Fチャペルにて、柏木哲夫先生特別公開講座が開催されました。記事は2・3頁をご覧ください。

●守部喜雅氏特別公開講座

9月12日（土）13時～16時、OCC5階508号室にて、守部喜雅氏による特別公開講座を開催しました。「聖書を読んだサムライたち～その愛と真実の生涯に学ぶ」と題してお話しくださいました。

●教会音楽デー

10月3日（土）13時30分、お茶の水聖書学院207号教室にて、第16回教会音楽デー『ゆたかな礼拝奏楽とは？もっと知ろう！オルガンのことを』を開催いたします。申し込み受付中です。

●秋のコンサート

11月7日(土) 13時より、お茶の水聖書学院教会音楽科講師全員による秋のコンサートを予定しています。どなたでもご自由にご参加いただけます。

●後期生募集中

9月25日（金）後期願書締め切り、29日（火）後期入学面談を予定しています。

●聖地を巡る海外研修旅行

目で見て歩いて感じる体験学習―イスラエル編―参加者を募集しております。2016年2月23日～3月2日（9日間）。引率講師、飯島勅師、福井誠師になります。

ご案内

来年6月14日（火）
柏木道子師特別講座

柏木道子師は、発達心理学を専攻としており、現在は、その中でも壮年期・老年期をいかに生きるかという方向に関心をもって研究をしておられます。主にあっていかに生きていくか、私たちの信仰の歩みを深めるお話しをしてくださいます。

「OCCお茶の水聖書学院後援会・同窓会」発足のお知らせ

OCCお茶の水聖書学院
後援会・同窓会会長　有田貞一

主の御名を賛美いたします。いつもOBIの働きのために、祈り、励まし、支えてくださっておりますことを感謝しております。

この5月18日に、OCCお茶の水聖書学院同窓会の総会とOCCお茶の水聖書学院後援会の総会が開催され、両者が一つに統合されることに決まりました。会の名称は「OCCお茶の水聖書学院後援会・同窓会」です。

会員は、正会員と賛助会員に分かれます。正会員は卒業生とアドバイザー（学院長）で総会に出席し、議決権を有します。賛助会員は、OBIの働きに賛同する個人（OBI教職有志、OBI学院生―聴講生も含む―有志、OBI外の個人等）、および団体（教会、企業その他）で、国内外を問いません。

卒業生の親睦を深めると同時に、献金の拡大に努め、OBIをサポートしていきたいと願っております。

献金の方法は、次の3つです。

(1)同窓会費・年3000円
　正会員有志
(2)維持献金・ゆうちょ銀行への自動振込み方式。対象は、正会員有志、賛助会員　有志。

会の名称は変わりましたが、従来通り自動振込みされますので、現在、維持献金されている方々は、新たに手続きをする必要は一切ありません。新たに維持献金に加入ご希望の方、または金額変更をご希望の方はご連絡ください。

(3)任意献金

旧後援会で、「協力献金」と称していたのもですが、「任意献金」と名称が変わりました。対象は、正会員、賛助会員です。

新役員は以下の通りです。新役員の働きのために、お祈りいただければ幸いに存じます。

会　長・有田貞一（3期）
副会長・戸川偕生（11期）
総　務・倉内一壽（19期）
会計主担当・石井由紀（19期）
　担当・鬼京由紀子（20期）
　　奥津榮子（22期）
　永澤良子（22期）
食事担当執事・福井ちよ（12期）
　　吉村瑠美子（14期）
会計監査・芳賀功（11期）
アドバイザー・OBI学院長

ご献金者名（五十音順）

（2015年4月1日～2015年7月31日）

皆様の貴いご献金をこころより感謝申し上げます。

阿久津千枝子　有田貞一
有田美榮子　伊地智恵子
猪狩友行・多佳子　岩渕勲
生田今日子　飯島延浩　石井由紀
石塚幸子　池上喜久子
飯島多稼夫　藤洋子　植木朋子
梅澤近子　奥津晃・榮子
岡田秀樹　小野沢恵子
小澤紘一・ナオミ　大沼恵美子
金本悟　加茂康一　木下順子
鬼京由紀子　北城恪太郎
北城みどり　窪井節子
倉内一壽　小林喜久男　小宮明子
坂本二郎　佐藤敬　斉藤潔
島田裕子　庄司満喜子　嶋崎岳史
杉山礼子　鈴木芳宣　世良田湧侍
高橋和子　田中恵子　田中勇二
田畑勝敏　戸川正子　戸川偕生
中村良子　浪井弘子　永澤良子
中島總一郎　芳賀功　日名富子
平松庸一　福井ちよ　福井誠
藤村陽子　藤原智子　藤原導夫
舩山勝彦　堀肇　松﨑光　脇坂勇
松本逸子　真鍋雅美　町田恵子
牧野三恵　三友庸子　三浦喜代子
村上宣道　森井あずさ　森本馥
山口松子　山崎龍一　山田由美子
2014年度卒業生
市川北バプテスト教会
エマオ聖書教会
鎌倉海岸キリスト教会
鶴瀬恵みキリスト教会
中山キリスト教会
練馬神の教会